

灯

ともしび



安倍政権による地方創世政策の看板だった中央省庁の地方移

転の雲行きが怪しい。文化庁の京都移転だけは割合早く打ち出されてはいたが、先般、消費者庁の徳島移転が実現しないとの報道があった。こ

れで当初計画された七つの省庁の移転は、文化庁を除いてすべて移転しないことになったようだ。

折挫 省庁移転 中央地方



草野 義輔

ちと言われたものだが、おそらく中央省庁の皆さんも地方移転は都落ち、もしかすると左遷されるくらいの印象をお持ちなのではと推察する。

地方創世と少子化対策は我が国の将来を左右する深刻な問題で、これを打開することが政治の喫緊の課題だと思っただが、

この結果からは正直、口先だけと思わずにはいられない。省庁移転は地方創世の目玉だったはずだが、中央省庁の皆さんが本心で嫌がって

いることに本気で取り組むとは思えない。

理由に東京にいないと国会対策があだとか他省庁との連携がこうだなどと言われているが、要は中央省庁の官僚の皆さんが東京にいたい、地方には行きたくない、ということであろう。

私は東京の高校に在籍し、東京以外の大学を受験すると都落

参議院の選挙は終わったが、地方創世は残念ながら多くの政党が主たる公約に掲げず、争点にはならなかった。与野党を問わず都市部におもねる政治になりつつあるように見える。

(昭和学園高校理事長・日田市)